

土木積算基準 [1 一般土木] 第Ⅱ編 共通工 (平成27年10月30日以降適用) 改定対照表

頁

現行 (平成27年10月30日以降適用)

改定後 (平成28年1月30日以降適用)

Ⅱ-1-②-26

4. 施工単価入力基準表

(1) 掘削

パッケージコード	CB210100	施工単位	m ³		
施工区分	入 力 条 件				
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5
	土質	施工方法	岩質	押土の有無	障害の有無
	①土砂 ②岩塊・玉石 ③軟岩 ④硬岩	①オープンカット ②片切掘削 ③水中掘削 ④現場制約あり ⑤上記以外(小規模)	①軟岩(Ⅰ) ②軟岩(Ⅱ) ③中硬岩 ④硬岩(Ⅰ)	①有り ②無し	①無し ②有り
J 6		J 7	J 8		J 9
施工数量		火薬使用	破砕除去の有無		集積押土の有無
①普通土 30,000m ³ 未満又は湿地軟弱土 ②30,000m ³ 以上 ③50,000m ³ 未満 ④50,000m ³ 以上 ⑤1箇所 100m ³ 以下(標準) ⑥1箇所 100m ³ 以下(標準以外) ⑦500m ³ 未満 ⑧500m ³ 以上		①不可 ②可	①無し ②有り(50,000m ³ 未満) ③有り(50,000m ³ 以上)		①無し ②有り

(注) 1. 上表の土量は、地山土量である。

- J 1条件で①を選択した場合は、J 3、J 7～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で①を選択した場合は、J 6条件の⑦、⑧は選択できない。
- J 1条件で①、J 2条件で①、J 4条件で①を選択した場合は、J 5条件は選択できない。
- J 1条件で①、J 2条件で①、J 4条件で①を選択した場合は、J 6条件は①、②以外は選択できない。
- J 1条件で①、J 2条件で①、J 4条件で②を選択した場合は、J 6条件は③、④以外は選択できない。
- J 1条件で①、又は②、J 2条件で③を選択した場合は、J 3～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で①、J 2条件で②を選択した場合は、J 3～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で①、J 2条件で④を選択した場合は、J 3～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で①、J 2条件で⑤を選択した場合は、J 3～5及びJ 7～9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で①、J 2条件で⑤を選択した場合は、J 6条件は⑤、⑥以外は選択できない。
- J 1条件で②を選択した場合は、J 3、J 4、J 7～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で②を選択した場合は、J 6条件は③、④以外は選択できない。
- J 1条件で③を選択した場合は、J 4、J 7条件は入力する必要はない。
- J 1条件で③を選択した場合は、J 2条件は①、②、④以外は選択できない。
- J 1条件で③、J 2条件で①を選択した場合は、J 3～J 4、J 7条件は入力する必要はない。
- J 1条件で③、J 2条件で①を選択した場合は、J 6条件は⑦、⑧以外は選択できない。
- J 1条件で③、J 2条件で①、J 5条件で②を選択した場合は、J 6条件は⑦以外は選択できない。
- J 1条件で③、J 2条件で①、J 6条件で⑤を選択した場合は、J 7～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で③、J 2条件で②を選択した場合は、J 3～J 7条件は入力する必要はない。
- J 1条件で③、J 2条件で④を選択した場合は、J 4～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で④、J 2条件で①を選択した場合は、J 3、J 4、J 6条件は入力する必要はない。
- J 1条件で④、J 2条件で①以外を選択した場合は、J 4～J 6条件は入力する必要はない。
- J 1条件で④、J 2条件で①、J 5条件で②を選択した場合は、J 7条件は①以外は選択できない。
- J 1条件で④を選択した場合は、J 2条件は①、②、④以外は選択できない。
- J 1条件で④、J 2条件で①又は②を選択した場合は、J 3条件は入力する必要はない。
- J 1条件で④、J 2条件で④を選択した場合は、J 4～J 9条件は入力する必要はない。
- J 8条件で②、③を選択した場合は、J 9条件で②を選択できない。
- 床掘作業において、J 1条件で③を選択した場合は、J 6条件で⑦を選択するものとする。

4. 施工単価入力基準表

(1) 掘削

パッケージコード	CB210100	施工単位	m ³		
施工区分	入 力 条 件				
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5
	土質	施工方法	岩質	押土の有無	障害の有無
	①土砂 ②岩塊・玉石 ③軟岩 ④硬岩	①オープンカット ②片切掘削 ③水中掘削 ④現場制約あり ⑤上記以外(小規模)	①軟岩(Ⅰ) ②軟岩(Ⅱ) ③中硬岩 ④硬岩(Ⅰ)	①有り ②無し	①無し ②有り
J 6		J 7	J 8		J 9
施工数量		火薬使用	破砕除去の有無		集積押土の有無
①普通土 30,000m ³ 未満又は湿地軟弱土 ②30,000m ³ 以上 ③50,000m ³ 未満 ④50,000m ³ 以上 ⑤小規模(標準) ⑥小規模(標準以外) ⑦500m ³ 未満 ⑧500m ³ 以上		①不可 ②可	①無し ②有り(50,000m ³ 未満) ③有り(50,000m ³ 以上)		①無し ②有り

(注) 1. 上表の土量は、地山土量である。

- J 1条件で①を選択した場合は、J 3、J 7～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で①を選択した場合は、J 6条件の⑦、⑧は選択できない。
- J 1条件で①、J 2条件で①、J 4条件で①を選択した場合は、J 5条件は選択できない。
- J 1条件で①、J 2条件で①、J 4条件で①を選択した場合は、J 6条件は①、②以外は選択できない。
- J 1条件で①、J 2条件で①、J 4条件で②を選択した場合は、J 6条件は③、④以外は選択できない。
- J 1条件で①、又は②、J 2条件で③を選択した場合は、J 3～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で①、J 2条件で②を選択した場合は、J 3～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で①、J 2条件で④を選択した場合は、J 3～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で①、J 2条件で⑤を選択した場合は、J 3～5及びJ 7～9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で①、J 2条件で⑤を選択した場合は、J 6条件は⑤、⑥以外は選択できない。
- J 1条件で②を選択した場合は、J 3、J 4、J 7～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で②を選択した場合は、J 6条件は③、④以外は選択できない。
- J 1条件で③を選択した場合は、J 4、J 7条件は入力する必要はない。
- J 1条件で③を選択した場合は、J 2条件は①、②、④以外は選択できない。
- J 1条件で③、J 2条件で①を選択した場合は、J 3～J 4、J 7条件は入力する必要はない。
- J 1条件で③、J 2条件で①を選択した場合は、J 6条件は⑦、⑧以外は選択できない。
- J 1条件で③、J 2条件で①、J 5条件で②を選択した場合は、J 6条件は⑦以外は選択できない。
- J 1条件で③、J 2条件で①、J 6条件で⑤を選択した場合は、J 7～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で③、J 2条件で②を選択した場合は、J 3～J 7条件は入力する必要はない。
- J 1条件で③、J 2条件で④を選択した場合は、J 4～J 9条件は入力する必要はない。
- J 1条件で④、J 2条件で①を選択した場合は、J 3、J 4、J 6条件は入力する必要はない。
- J 1条件で④、J 2条件で①以外を選択した場合は、J 4～J 6条件は入力する必要はない。
- J 1条件で④、J 2条件で①、J 5条件で②を選択した場合は、J 7条件は①以外は選択できない。
- J 1条件で④を選択した場合は、J 2条件は①、②、④以外は選択できない。
- J 1条件で④、J 2条件で①又は②を選択した場合は、J 3条件は入力する必要はない。
- J 1条件で④、J 2条件で④を選択した場合は、J 4～J 9条件は入力する必要はない。
- J 8条件で②、③を選択した場合は、J 9条件で②を選択できない。
- 床掘作業において、J 1条件で③を選択した場合は、J 6条件で⑦を選択するものとする。
- J 6条件の⑤、⑥は、表3. 1掘削 積算条件区分一覧(注) 3. ⑤上記以外(小規模)による。

土木積算基準〔Ⅰ 一般土木〕第Ⅱ編 共通工（平成27年10月30日以降適用） 改定対照表

頁	現行（平成27年10月30日以降適用）	改定後（平成28年1月30日以降適用）																																																																																																																										
Ⅱ-5-⑩-1	<div>⑩ 締切排水工</div> <div>1. 適用範囲</div> <p>本資料は、仮設工のうち河川、道路、砂防工事などの水中締切、地中締切の排水工事で、揚程が15m以下の場合に適用するものとし、ダム本体工事などの大規模工事の排水工事には適用しない。</p> <div>2. 施工概要</div> <div>2-1 施工フロー</div> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div><div>機材搬入</div><div>ポンプ設置</div><div>ポンプ運転</div><div>ポンプ撤去</div><div>機材搬出</div></div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <div>2-2 排水方法の選定</div> <p>排水方法は、作業時排水又は常時排水とする。</p> <p>(1) 作業時排水とは、作業前（1～3時間）から排水し始めて作業終了時には排水を中止する方法をいう。 なお、作業時排水には、コンクリート打設前後の型枠組立養生などのための一時的に昼夜排水するものも含む。</p> <p>(2) 常時排水とは、昼夜連続的に排水する方法をいう。</p> <div>3. 施工歩掛</div> <div>3-1 機種を選定</div> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div>表3. 1 機種を選定(ポンプ運転)</div> <table><tr><th rowspan="3">機 械 名</th><th rowspan="3">規 格</th><th rowspan="3">単 位</th><th colspan="4">数 量</th><th rowspan="3">摘 要</th></tr><tr><th colspan="4">排水量 (m³/h)</th></tr><tr><th>0以上 40未満</th><th>40以上 120未満</th><th>120以上 450未満</th><th>450以上 1,300未満</th></tr><tr><td rowspan="2">工事中水中モータポンプ</td><td>普通型（潜水ポンプ） 口径150mm、全揚程10m</td><td>台</td><td>1</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>普通型（潜水ポンプ） 口径200mm、全揚程10m</td><td>〃</td><td>—</td><td>1</td><td>2</td><td>5</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">発 動 発 電 機</td><td rowspan="4">ディーゼルエンジン駆動・排出 ガス対策型(第2次基準値)</td><td>25kVA</td><td>〃</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>35kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>60kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>100kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td><td></td></tr></table> <p>(注) 1. 工事中水中モータポンプの動力源は、発動発電機を標準とする。 2. 工事中水中モータポンプ及び発動発電機は、賃料を標準とする。 3. 工期、現場の状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。 4. 工期、現場の条件により、工事中水中モータポンプの動力源が商用電源の場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量				摘 要	排水量 (m³/h)				0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満	450以上 1,300未満	工事中水中モータポンプ	普通型（潜水ポンプ） 口径150mm、全揚程10m	台	1	—	1	—		普通型（潜水ポンプ） 口径200mm、全揚程10m	〃	—	1	2	5		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出 ガス対策型(第2次基準値)	25kVA	〃	1	—	—	—		35kVA	〃	—	1	—	—		60kVA	〃	—	—	1	—		100kVA	〃	—	—	—	1		<div>⑩ 締切排水工</div> <div>1. 適用範囲</div> <p>本資料は、仮設工のうち河川、道路、砂防工事などの水中締切、地中締切の排水工事で、全揚程が15m以下の場合に適用するものとし、ダム本体工事などの大規模工事の排水工事には適用しない。</p> <div>2. 施工概要</div> <div>2-1 施工フロー</div> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div><div>機材搬入</div><div>ポンプ設置</div><div>ポンプ運転</div><div>ポンプ撤去</div><div>機材搬出</div></div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <div>2-2 排水方法の選定</div> <p>排水方法は、作業時排水又は常時排水とする。</p> <p>(1) 作業時排水とは、作業前（1～3時間）から排水し始めて作業終了時には排水を中止する方法をいう。 なお、作業時排水には、コンクリート打設前後の型枠組立養生などのための一時的に昼夜排水するものも含む。</p> <p>(2) 常時排水とは、昼夜連続的に排水する方法をいう。</p> <div>3. 施工歩掛</div> <div>3-1 機種を選定</div> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div>表3. 1 機種を選定(ポンプ運転)</div> <table><tr><th rowspan="3">機 械 名</th><th rowspan="3">規 格</th><th rowspan="3">単 位</th><th colspan="4">数 量</th><th rowspan="3">摘 要</th></tr><tr><th colspan="4">排水量 (m³/h)</th></tr><tr><th>0以上 40未満</th><th>40以上 120未満</th><th>120以上 450未満</th><th>450以上 1,300未満</th></tr><tr><td rowspan="2">工事中水中モータポンプ</td><td>普通型（潜水ポンプ） 口径150mm、全揚程10m</td><td>台</td><td>1</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>普通型（潜水ポンプ） 口径200mm、全揚程10m</td><td>〃</td><td>—</td><td>1</td><td>2</td><td>5</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">発 動 発 電 機</td><td rowspan="4">ディーゼルエンジン駆動・排出 ガス対策型(第2次基準値)</td><td>25kVA</td><td>〃</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>35kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>60kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>100kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td><td></td></tr></table> <p>(注) 1. 工事中水中モータポンプの動力源は、発動発電機を標準とする。 2. 工事中水中モータポンプ及び発動発電機は、賃料とする。 3. 工期、現場の状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。 4. 工期、現場の条件により、工事中水中モータポンプの動力源が商用電源の場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量				摘 要	排水量 (m³/h)				0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満	450以上 1,300未満	工事中水中モータポンプ	普通型（潜水ポンプ） 口径150mm、全揚程10m	台	1	—	1	—		普通型（潜水ポンプ） 口径200mm、全揚程10m	〃	—	1	2	5		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出 ガス対策型(第2次基準値)	25kVA	〃	1	—	—	—		35kVA	〃	—	1	—	—		60kVA	〃	—	—	1	—		100kVA	〃	—	—	—	1	
機 械 名	規 格				単 位	数 量				摘 要																																																																																																																		
						排水量 (m³/h)																																																																																																																						
		0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満		450以上 1,300未満																																																																																																																						
工事中水中モータポンプ	普通型（潜水ポンプ） 口径150mm、全揚程10m	台	1	—	1	—																																																																																																																						
	普通型（潜水ポンプ） 口径200mm、全揚程10m	〃	—	1	2	5																																																																																																																						
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出 ガス対策型(第2次基準値)	25kVA	〃	1	—	—	—																																																																																																																					
		35kVA	〃	—	1	—	—																																																																																																																					
		60kVA	〃	—	—	1	—																																																																																																																					
		100kVA	〃	—	—	—	1																																																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	数 量				摘 要																																																																																																																					
			排水量 (m³/h)																																																																																																																									
			0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満	450以上 1,300未満																																																																																																																						
工事中水中モータポンプ	普通型（潜水ポンプ） 口径150mm、全揚程10m	台	1	—	1	—																																																																																																																						
	普通型（潜水ポンプ） 口径200mm、全揚程10m	〃	—	1	2	5																																																																																																																						
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出 ガス対策型(第2次基準値)	25kVA	〃	1	—	—	—																																																																																																																					
		35kVA	〃	—	1	—	—																																																																																																																					
		60kVA	〃	—	—	1	—																																																																																																																					
		100kVA	〃	—	—	—	1																																																																																																																					

土木積算基準 [1 一般土木] 第Ⅵ編 市場単価 (平成27年10月30日以降適用) 改定対照表

頁	現行 (平成27年10月30日以降適用)	改定後 (平成28年1月30日以降適用)
Ⅵ-2-⑤-35	<p>⑤-5 防護柵設置工 (落石防止網)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、市場単価方式による落石防止網 (ロックネット) 設置工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲 (1) 資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製落石防止網 (ロックネット) 設置工及びポケット式の鋼製落石防止網 (ロックネット) 設置工のうち支柱がアンカー固定式による場合の新設工事。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲 (1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの。 (2) 特別調査等別途考慮するもの。 1) ロープ伏工及び密着型安定ネット工による落石予防工。 2) ポケット式の鋼製落石防止網 (ロックネット) 設置工のうち、支柱が埋め込み式及びミニポケット式 (支柱据置式) による場合。 3) アンカー及び支柱の設置がコンクリートの基礎による場合。 4) 特殊地域において労務費の補正が適用される工事の場合。 5) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。</p>	<p>⑤-5 防護柵設置工 (落石防止網)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、市場単価方式による落石防止網 (ロックネット) 設置工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲 (1) 資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製落石防止網 (ロックネット) 設置工及びポケット式の鋼製落石防止網 (ロックネット) 設置工のうち支柱がアンカー固定式による場合の新設工事。 (2) 支柱の表面仕様が工場メッキ仕上げ、または現場塗装仕上げ (メッキなし) の場合。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲 (1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの。 (2) 特別調査等別途考慮するもの。 1) ロープ伏工及び密着型安定ネット工による落石予防工の場合。 2) ポケット式の鋼製落石防止網 (ロックネット) 設置工のうち、支柱が埋め込み式及びミニポケット式 (支柱据置式) による場合。 3) アンカー及び支柱の設置がコンクリートの基礎による場合。 4) 支柱の表面仕様がメッキの上に塗装仕上げする場合。 5) 特殊地域において労務費の補正が適用される工事の場合。 6) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。</p>

土木積算基準 市版 運用歩掛（平成27年10月30日以降適用） 改定対照表

頁

現行（平成27年10月30日以降適用）

改定後（平成28年1月30日以降適用）

巻末
積算システム
県版運用歩掛
参考資料
施工コード
一覧表

積算システム[県版(運用歩掛)調査関係参考資料]施工コード一覧表

第2編 測量業務				
第3章 土木工事簡易設計業務				
	2	積算基準	道路改良(基本設計)	SD100
			舗装(基本設計)	SD103
			河川(基本設計)	SD109
			砂防(流路工)(基本設計)	SD112
			砂防(えん堤)(基本設計)	SD115
			構造物簡易設計	SD118
第4章 道路台帳補正				
	1	標準歩掛	現地踏査	SA402
			境界標設置	SA401
			台帳基準点設置	SA400
			現地測量	SA403
			現況平面図作成	SA406
			台帳現況調査	SA409
			台帳附図作成	SA412
			入力票作成	SA415
			第2原図密着焼	SA418
			補正審査費	SA421

追加

積算システム[県版(運用歩掛)調査関係参考資料]施工コード一覧表

第2編 測量業務			
第3章 土木工事簡易設計業務			
2	積算基準	道路改良(基本設計)	SD100
		舗装(基本設計)	SD103
		河川(基本設計)	SD109
		砂防(流路工)(基本設計)	SD112
		砂防(えん堤)(基本設計)	SD115
		構造物簡易設計	SD118
第4章 道路台帳補正			
1	標準歩掛	打合せ(道路台帳補正)	SA410
		現地踏査	SA402
		境界標設置	SA401
		台帳基準点設置	SA400
		現地測量	SA403
		現況平面図作成	SA406
		台帳現況調査	SA409
		台帳附図作成	SA412
		入力票作成	SA415
		第2原図密着焼	SA418
		補正審査費	SA421